

2009年10月28日

報道関係者各位

GOLD 日本委員会

2009年11月18日(水)は世界COPDデー 世界COPDデー関連事業のご案内



2009年11月18日(水)は世界COPDデーです。これは、COPD(慢性閉塞性肺疾患)の研究と啓発に力を入れるGOLD(Global Initiative for Chronic Obstructive Lung Disease (www.goldcopd.org))が主唱し、世界COPD患者団体連合会(International COPD Coalition (www.internationalcopd.org))が協力する世界的なイベントです。各国の医療従事者や呼吸器専門医とのパートナーシップのもとに、COPDへの注意を喚起するためのさまざまな活動が実施されます。2009年の世界COPDデーのグローバル・テーマは“Breathless not Helpless(息切れをあきらめないで)”です。

日本では、2009年から3年間の活動目標を「COPDの認知率向上」とし、シニア世代の重要な健康問題であるCOPDの早期発見、予防に向けた情報発信を実施していくことになりました。そのスタートにあたる2009年には、次の活動を実施しています。

1. 全国の医療機関等で実施されるCOPD啓発活動のサポート

- ・全国約700の医療機関に 世界COPDデー啓発ポスターを配布
- ・啓発活動を実施する施設には、希望に応じ啓発ツールを進呈
COPD小冊子、ピンバッジ、ポスター、勉強会用スライドなど
- ・全国のCOPD啓発イベントをホームページで紹介
10月28日現在
15件のイベントプラン、4件のイベント記録を紹介しています。
(<http://www.gold-jac.jp>)

2. 一般向けイベントを開催

神奈川県との協力により、以下の体験イベントを開催します。

【肺年齢体験イベント】

日時：10月24日（土）

場所：横浜新都市ビル（横浜そごう入口前）地下2階催事スペース
「新都市プラザ」

内容：肺年齢体験・ドクター相談・COPD啓発資材配布・ポスター掲示
などを予定

【第19回すこやかかながわ1万人健康ウォーク in 横浜 イベントへの後援・健康生活展に出展】

日時：11月7日（土）

場所：みなとみらい・山手周辺

出展内容：肺年齢体験・ドクター相談・COPD啓発資材配布・
ポスター掲示

3. メディアフォーラム2009の開催

報道関係者を対象に、COPDに関する最新の情報をお知らせするメディアフォーラムを、11月11日（水）、大手町サンケイプラザにて開催いたします。

テーマを「COPDと高齢者のヘルスプロモーション」とし、COPDの最新情報のみならず、高齢者のもう一つの健康問題であるロコモティブ・シンドローム（運動器症候群）やCOPD患者でリスクが高い新型インフルエンザの話題も含めて紹介する予定です。

多くの報道関係者の皆さまのご参加をお待ちしております。

☞ COPD（Chronic Obstructive Pulmonary Disease：慢性閉塞性肺疾患）とは

喫煙が主な原因とされる肺の生活習慣病。気管支の炎症や肺の気流閉塞により呼吸困難を起こす慢性の呼吸器疾患で、息切れ、咳、喘鳴、痰の増加が特徴的な症状です。日本では530万人以上の患者がいると推計されていますが、実際に治療を受けているのは約22万人に過ぎず、残り95%は未治療のまま病気を進行させてしまっている可能性があります。高齢化や喫煙開始の低年齢化に伴い、今後患者数が増加することが懸念されています。

またWHO（世界保健機関）の調査によると、COPDは2020年に死亡原因の第3位になると予測されており、世界規模での早急な対応が迫られている重篤な疾患の一つです。

☞ GOLD（Global Initiative for Chronic Obstructive Lung Disease）とは

COPDに関する医療水準の向上と啓発活動を行うため、WHOとNHLBI（米国立心肺血液研究所）の呼びかけのもと、日本を含む世界50カ国以上の専門家が中心となり発足させた組織です。2002年から、毎年11月のある1日を「世界COPDデー」に制定し、COPDの予防、早期発見・早期治療の普及を目的にさまざまな活動を展開しています。今年の世界COPDデーは、「11月18日」です。

☞ 肺年齢とは（参考：肺年齢.net www.hainennrei.net/）

肺年齢は、呼吸器疾患の早期診断・早期治療に向けて、肺の健康に対する関心を高めてもらうために社団法人 日本呼吸器学会が提唱するコンセプトです。呼吸機能は、年齢とともに低下しますが、同性・同年代の人と比べて自分の呼吸機能がどの程度であるのか、肺年齢というわかりやすい指標で確認できます。

スパイロ検査と言われる呼吸機能検査でわかる 1 秒量（FEV₁）と身長、性別から計算することができます。

☞ GOLD 日本委員会（GOLD Japan Committee: GOLD JAC）とは

GOLD の活動を推進するために 2007 年 10 月 6 日に発足した組織です。順天堂大学医学部呼吸器内科客員教授 福地義之助先生を委員長として呼吸器の専門医がメンバーとなり、賛同するスポンサー企業がこの活動を支えています。

2004 年より世界 COPD デー推進日本大会の企画・運営を行ってきた世界 COPD デー日本委員会を発展的に継承したもので、世界 COPD デー以外にも活動の幅を広げ、年間を通して COPD 啓発活動を行うことで、COPD 患者さんの QOL の向上および COPD 治療の発展に寄与することをめざしています。

■GOLD 日本委員会（GOLD JAC） 名簿

委員長	福地義之助（順天堂大学医学部呼吸器内科 客員教授）
委員	相澤久道（久留米大学医学部内科学講座呼吸器・神経・膠原病内科部門 教授） 一ノ瀬正和（和歌山県立医科大学アレルギー・呼吸器内科 教授） 栗山喬之（千葉大学 名誉教授） 河野修興（広島大学大学院分子内科学 教授） 永井厚志（東京女子医科大学第一内科 教授） 長瀬隆英（東京大学医学部呼吸器内科 教授） 西村正治（北海道大学大学院医学研究科呼吸器内科学分野 教授） 三嶋理晃（京都大学大学院医学研究科呼吸器内科学 教授）
監査	木田厚瑞（日本医科大学呼吸器内科 教授）
事務局・会計	瀬山邦明（順天堂大学医学部呼吸器内科 准教授） 植木純（順天堂大学医療看護学部専門基礎内科学 教授）
幹事会社	アストラゼネカ株式会社 アボット ジャパン株式会社 大塚製薬株式会社 杏林製薬株式会社 グラクソ・スミスクライン株式会社 田辺三菱製薬株式会社 帝人ファーマ株式会社 ニコメッドジャパン株式会社 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社 ノバルティスファーマ株式会社 ファイザー株式会社

この資料に関するお問い合わせは下記までお願いします。

GOLD 日本委員会

ホームページ：www.gold-jac.jp

事務局代行：株式会社エム・シー・アンド・ピー
本岡／菅原

TEL.03-3597-0175 FAX. 03-3597-0177